

◆2025年5月の新刊

日本キリスト教団出版局

80代後半の熟練牧師が、聖書に聴きつつ「老い」について思い巡らす

老いをどう生きるか

わたなべまさお
渡辺正男 著

1937年甲府市に生まれる。国際基督教大学中退。農村伝道神学校卒。南インド合同神学大学卒。米国・プリンストン神学校修了(Th.M)。農村伝道神学校教師、日本キリスト教団玉川教会、函館教会、国分寺教会、青森戸山教会、南房教会の牧師を経て、2009年引退。以来、隠退教職ホーム「にじのいえ信愛荘」(10年)とハンセン病療養所多磨全生園の秋津教会(16年)の礼拝説教を月一度担当。

米寿を迎える熟練の牧師が、老いゆく自分に向き合いつつ、老いの生き方を聖書に聴き取る。健康もお金も、もちろん大事。でもそれ以上に、真に支えになるのは、自分自身と親しい者を委ねることのできる主イエスの福音であることを、やさしい言葉で伝えていく。

四六判・並製・176頁・定価2,200円(本体2,000円+税)

ISBN978-4-8184-1196-8 C0016

目次

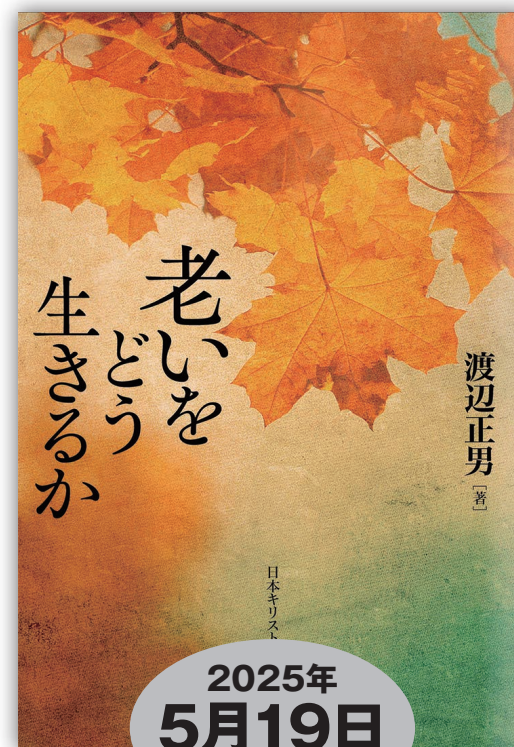
はじめに

1部 老いをどう生きるか

- 1 老いの段階
- 2 「老い」に関連する聖書の御言
- 3 御言に支えられて老いを生きる結び

2部 あなたは あなたなりに

高齢者のクリスマス ルカによる福音書2章22-32節
座って御言に聴く ルカによる福音書10章38-42節
荒れ野に残される ルカによる福音書15章1-7節
病の時の祈り 詩篇6篇
人生の分水嶺 ヨハネによる福音書6章60-69節
あなたは あなたなりに ヨハネによる福音書21章20-24節
旅装を整える 使徒行伝21章15節



下には永遠の腕がある——モーセの最期
申命記34章1-6節

おわりに